

稲穂中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン

稲穂中学校 稲穂小学校

札幌市の「小中一貫した教育」の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る

9年間を通した
子どもの学びのつながり

子ども理解・生徒
指導の連続性

推進の
視点

教職員の
連携・協働

家庭や地域との
関わり

稲穂中学校区・目指す子ども像

知 自ら学び 深く考える子ども
徳 心広く 感性豊かな子ども
体 たくましく 実践力のある子ども

地域の実態・願い

登下校の見守り活動などPTA活動を中心として、保護者や地域が子どもたちを支える風土がある。地域の願いとしては、「この稲穂地区の素敵な特性を受け継いでほしい。」「自分の道を自分で切り開く力強さを身に付けてほしい。」という願いがある。

子どもの実態

素直で明るく穏やかな子どもたちである。また、心やさしい子が多く、思いやりもある。反面、「受け身の姿勢になる。」「学びへの意欲に課題がある。」「繊細である。」という一面がある。

各校・学校教育目標

稲穂中学校

知性あふれ 逞しく生き抜く 心豊かな生徒の育成
「個性を磨き、仲間と共に成長する学校」

稲穂小学校

朔風に耐えたくましく生きる心豊かな稲穂の子

具体的な取組

課題探究的な学習に関して

- 学習のつながり
 - ・授業改善 小中合同研修会
～ 授業参観と研修(教科・道徳)
 - ICT活用
評価のあり方
 - ・教科のつながり 外国語・英語教育
算数・数学教育
- 家庭・地域とのつながり
 - ・総合的な学習の時間
 - ・キャリア教育
 - ・地域の教育力、外部人材の活用

継続的な子どもの指導に関して

- 生活のつながり
 - ・児童生徒 部活動見学会
中学校見学会・説明会
学校行事交流(合唱コンクール)
 - ・教職員 児童・生徒理解の共有
児童・生徒指導の研修
キャリア・パスポート
進路引継ぎ業務
- 家庭・地域とのつながり
 - ・地或行事への参加

年間スケジュール & 役割分担

	管理職	実務担当	教職員	児童生徒
4月	管理職会議 ・顔合わせ ・グランドデザイン ・年間計画確認	実務担当者会議 ・顔合わせ ・グランドデザイン ・年間計画確認		
5月				
6月		実務担当者会議(実践 事項の計画細案検討)		
7月				※児童会・生徒会交流
8月			授業見学(中学校教 員→小学校へ 合同研修会)	※小学校への出前授業
9月	管理職会議 ・各校の連携確認 ・各校の課題の調整 協議			※ふれあいコンサー トへの参加 (地域行事：小中とも)
10月				※合唱コンクール見学 (小学校が中学校へ)
11月		実務担当者会議(実践 事項の計画細案検討)		
12月				
1月			授業見学(小学校教 員→中学校へ 合同研修会)	※中学校部活動見学会
2月	管理職会議 ・年度末反省 ・次年度計画	実務担当者会議 ・年度末反省 ・次年度計画		中学校見学会・ 説明会
3月 (年度末までに)	学校経営方針への位 置づけ 実務担当者の決定		中学校への引継ぎ	

※印については、感染症の状況を踏まえ、状況に応じて実施することとする。

令和4年度の取組

- 夏の小中一貫事業の取組
 - ・授業見学 ・教科実践交流会 ・ICT授業交流会
- 冬の小中一貫事業の取組
 - ・授業見学 ・教科実践交流会 ・ICT授業交流会
- 中学校見学会・説明会

～ 次年度に向けて ～

- グランドデザインのブラッシュアップ
- 年間活動のベース確立
- 小中一貫事業の改善・見直し